

顧問・総代
支部長・世話人 殿
氏子崇敬者

令和五年七月八日
諏訪神社社務所

諏訪神社例大祭のご案内

盛夏の候、皆様には益々御清栄の事と存じ上げます。

平素は、当神社の為ご支援と厚いご信仰を賜わり心より御礼申し上げます。

さて、例年により皆様のご協力のもと左記の通り例大祭を執行致します。つきましては御繁忙の折柄とは存じますがご都合繰り合わせの上、ご参列下さいますようお願いの方ご案内申し上げます。

記

一、日時 令和五年八月二十日(日) 午後一時

一、場所 諏訪神社 (町田市相原町一、七四三番地)

一、祭事 例大祭

奉納 神前神楽 (相模原市無形文化財指定) ……午後一時より

奉納 丸山獅子舞 (町田市無形文化財指定) ……午後五時より

※前日の十九日午後七時半より総ざらいがあります。
かがり火の中での幻想的な獅子舞を御覧ください。

奉納 山車おはやし (中相原・下相原・大戸若連中) ……午後六時より

追伸

以上

総代・支部長・役員さんへ

☆ 八月十九日 午前九時より境内清掃・飾り付け

☆ 八月二十一日午前九時よりお札の配布、後片付け

よろしくお願い致します。

※お祭りについて

神様をお招きして饗応のご接待をすることをいい、それは神と人との交流の機会でもありました。かつては神に奉仕することが主であったお祭りがやがて神に祈願するようになり、そして願いが叶うと感謝の気持ちを表すお祭りを行うようになりました。

各町会では神輿を用いて神幸祭を行います。神幸とは御神体が本社から御旅所に渡御することをいいます。

神幸の途中、神輿を上下左右に振り動かすのは神輿に坐す神の「魂振り」で、これにより神の靈威を高め自分の心の魂を清めると共に豊作や疫病の退散になると信仰されているのです。

又、山車も同じように神霊の乗り物であり、車上には鉾や人形の他に榊(松や杉の所もある)を飾り神の依代よりしろとします。

☆諏訪神社の維持・運営の為に崇敬者の方々に組織されている奉賛会『諏訪神社氏子会』では会員を募集しております。一口 五百円からお願いしておりますので、新規ご入会頂ける方は諏訪神社宮司 中村 までご連絡下さい。 電話 042(782)2753